

高校校（1年生）  
11月  
参加意識を持つこと

お互いの意見やアイデアを率直に伝えられたか。発想の転換やねばり強い試行錯誤を繰り返せたか。今まで確認してきたことを活動の中で生かして、一人ひとりが参加しているかを確認する。

活動の実際

＜AHA体験＞ 月と星	
準備物	ロープ(3mm × 3m、2人に1本)
活 動 内 容	支援及び留意点
① 2人組になる。 ② Aの人が円の中心に立って、指示を出す。 ③ Bの人は目をつぶって、指示に従う。 ④ Bの人がロープを使って、正確に円を描くことをめざす。	○お互いに意見交換をするよう促す。  ○ロープは柔らかい物を使わないと、図形は変化してしまう。
＜発展＞ ○四角形や五角形、星形など好きな図形を描く。 ○小枝で地面に動物の絵を描く。	
＜ふりかえりの視点＞ ○思い通りの図形が描けた？ ○Aの立場とBの立場との違いは？	
＜比喩（メタファー）＞ ○お互いの立場を体感し、認め合うこと。	

ふわふわ旅行	
準備物	羽毛（風船、ティッシュ等）
活 動 内 容	支援及び留意点
① 4人組になる。 ② 手を使わずに、目標まで羽毛を運ぶ。 ③ 途中で落ちたらやり直し。	○下から息をふきかけるので、足下が見えない。 ○屋外の方が難しい。 ○ティッシュの大きさ等はグループで決める。
＜発展＞ ○目標を小さいものにする。 ○距離を大きくする。 ○シャボン玉で行う。	



三位一体	
準備物	ボール
活 動 内 容	支援及び留意点

① 3人組になり、縦一列に並ぶ。3人で一人前と考える。 ② 最前列は目を閉じて、「手」の役割をする。 ③ 2番目は「口」であり、「手」に対して命令通り指示を出す。 ④ 3番目は「脳」であり、「口」の両肩に置いた手で命令を出す。 ⑤ 活動前に話し合っ、命令の合図を決める。 ⑥ 目標のボールを決めて、取りに行く。	○ 随時話し合いをして、役割を交代する。  ○ 難しければ、「口」も「手」の両肩に手を置く。
<発展> ○ この態勢のまま、「目隠し鬼」をする。 ○ この態勢のまま、「発射」をする。	



魔法のじゅうたん	
準備物	シート
活動内容	支援及び留意点
① グループに1枚シートを渡す。 ② 1枚のシート（絨毯）に全員が乗る。 ③ 全員が乗ったまま、シートを裏返す。 ④ 一人でもシートから出たらやりなおし。	○ シートは全員が乗れる程度の大きさにする。 ○ シートは表裏がはっきり分かるものがよい。 ○ 無理に引っ張ってシートを破らないように注意する。 ○ ストーリーのおもしろさを生かす。 ○ 人の上に乗ってはいけない。
<ふりかえりの視点> ○ どんな声が聞こえた？ ○ 気をつけたことは何？	



ストーリー（Zoom）	
課題	イラストを並べ替えて物語を作ること
ルール	イラストを人に見せてはいけない。
準備物	イラスト（Zoom等）
活動内容	支援及び留意点
① イラストの枚数分だけ、1人か2人組になる。 ② 指導者は、それぞれにイラストを1枚ずつ見る。 ③ イラストは他の者に見せてはいけない。 ④ 課題はイラストをストーリーの順に並べ替えること。	○ お互いに話をすることは差し支えない。 ○ 本来のストーリーでなくてもよい。 ○ 必要なら、途中で話し合いをさせる。
<ふりかえりの視点> ○ どうやって情報をやりとりした？ ○ どんなアイデアが役に立った？	